

# 令和3年度 九州知的財産活用推進協議会 開催概要

- 九州知的財産推進協議会は九州地域の知的財産の普及啓発、活用促進のため2014年7月に発足。
- 令和3年度は、企業、自治体、支援機関、INPIT、各県知財総合支援窓口の参加のもと、「海外展開」をテーマに議論した他、国・自治体の知財関連の施策・取組について意見交換を実施。

- 日時：令和3年11月17日（水）13:30～16:30
- 会場：ANAクラウンホテルプラザ福岡ボールルーム

- 出席者：  
議長 小笠原 浩 委員（（株）安川電機代表取締役社長）  
委員 民間企業、各県担当者、関係機関（弁理士会九州会、  
弁護士知財ネット、九経連、中小機構九州本部、産総研九州センター、  
福岡商工会議所等）

- 内容  
【知的財産関連施策の動向】
  - ・ 知財行政を巡る最近の動向について（特許庁 石井普及支援課長）
  - ・ 九州知的財産活用推進協議会の基本方針及び九州経済産業局における取組について（九州経済産業局 榎本知的財産室長）
  - ・ 九州各県の取組（大分県 遠山新産業振興室長、鹿児島県 平林商工労働水産部長）  
【海外展開に向けた取組と課題】
  - ・ イノベーションと特許、真に強く役に立つ国際的な権利取得にむけて（WIPO日本事務所 澤井所長）
  - ・ 米国での特許関連訴訟を通じた経験事例について（（株）エルム宮原社長）

